

会議録		令和7年10月30日作成	令和11年3月末日廃棄
会議名	京都府東山警察署協議会（令和7年度第2回）		
開催日	令和7年10月9日（木曜日）		
時間	午後3時55分から午後5時37分までの間（102分）		
場所	京都府東山警察署 講堂		
出席者	上田会長、村上副会長、齋藤委員、川端委員、田畠委員、吉田（有）委員 吉田（晋）委員、木之本委員 （欠席 重留委員）		計8人
	警察本部警務部警務課治安総合対策室長補佐		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、 交通課長、警備課長、警務課長代理、地域課長代理、広聴係長		計12人
諮問事項	1 おもてなしのまち京都あんしん見守り事業について 2 地域警察官が使用する装備資機材及びパトカー等の装備資機材について		
会議内容	1 会長挨拶 2 署長挨拶 3 協議 (1) 濟問事項説明 おもてなしのまち京都あんしん見守り事業について ～警務課治安総合対策室長補佐 【委員】 一般への広報の方法について教えてほしい。 【警察】 運用開始の段階での広報は予定していない。 実際に防犯カメラを設置する地域の団体、関係者に説明している。さらに、府議会にも防犯カメラの運用について報告している。 【警察】 防犯カメラの設置場所は、オーバーツーリズム問題を踏まえて、治安情勢に応じた場所を選定している。 【委員】 東福寺周辺は、特に行楽シーズンに観光客がとても多く、オーバーツーリズム問題となっているが、防犯カメラを設置しないのか。 【警察】 東福寺周辺は、特に秋の行楽シーズンに観光客が集中するオーバーツーリズム問題があることを本部でも認知しているが、今回は設置台数等の理由から、この設置場所で開始する。		司会 副署長 司会 副会長

会 議
内 容

- 5年の中に設置場所の変更や増設について、社会情勢や治安情勢を踏まえて改めて検討していく予定である。
- 【警察】今回、東福寺周辺の設置はないが、自治体や事業者が防犯カメラを設置しており、東福寺周辺で全く設置されていないわけではない。
- 【委員】東福寺周辺は学校も多く、駅で電車を待っている学生を無断で撮影する外国人も多いので、看板などで警告してほしい。
- 【警察】防犯カメラのことも含めて京都市と連携して取り組んでいく。
- 【委員】何かがあつてから録画映像を確認するのか、それともリアルタイムで防犯カメラ映像を確認するのか。
- 【警察】當時、誰かがカメラを確認しているのではなく、必要に応じてライブ映像の確認をすることになる。
- (2) 質問事項説明
- 地域警察官が使用する装備資機材及びパトカー等の装備資機材について
～地域課長
- 【委員】拳銃を撃つのに許可がいると聞いたことがあるが、本当なのか。
- 【警察】拳銃使用の要件等は法律で厳格に定められている。
- 【委員】災害現場ではどのような車で移動するのか。
- 【警察】大型バスで移動するが、現場によっては車が通れないこともあるので、大きな荷物を背負って徒步で向かうこともある。
- 【委員】災害現場では何日くらい活動しているのか。
- 【警察】災害現場で活動しているのは、長くても3～4日くらいだが、別の部隊と交替して間隙が生じないようにしている。
- 【委員】ゴーグルはどのような時に使うのか。
- 【警察】使う場面は色々あるが、例えば、チェーンソーで木を切る場合、木片が目に入って傷つかないように使っている。
- 【委員】季節を問わず同じ服装なのか。
- 【警察】夏は若干薄くなるがほとんど変わらない。冬は上に防寒着を着ている。
- 【委員】夏用の服にファンなどは付けられないのか。
- 【警察】ファンなどは危険防止の観点から取り付けられない。
- 【委員】前掛けの下はどうなっているのか。
- 【警察】腰の装備品と一体型になっており、急所を守るようになっている。
- 【委員】赤色灯の中央についているのは何か
- 【警察】エンジンが掛かっているとき、360度全方位を撮影できるカメラである。
- 【委員】刺股の小さい輪は何のためにあるのか。
- 【警察】犯人などの膝等に掛けて転ばせるためのものである。
- 4 事務連絡
- 令和7年度第3回京都府東山警察署協議会は12月の開催を予定しており、事務局が日程調整の連絡を行う。

以 上

第2回京都府東山警察署協議会の開催状況

